

# イエスさまのように 認め合い、仕える子どもを目指して



巻頭言 校長 臼井 浩一

## 自己効力感と自己肯定感のつながり

7月に入り、いよいよ夏本番となってきました。今年の5月から6月にかけては、例年より涼しく感じられる日がありましたが、これからは熱中症に注意しながら過ごしていく必要を感じています。

1学期が終わる7月は、担任との個人面談があり、終業式の日には「はげみの記録」が渡されます。1年生にとっては、初めて小学校の学習の成果についてご家庭で話題にすることになるのではないのでしょうか。

先日、「子どもの自己効力感を育む本」著：松村亜里を読みました。その中に次のような文章がありました。

**まず、普段の言葉がけに「賢い子」「あなたならできる」「やればできる子」などがいい思い出してみてください。あったら今日から即やめましょう！**

これには、理由がありました。小学5年生の子どもたち数百人を対象に行われた研究があります。ある知能試験をしてもらった後に、子供たちを2つのグループに分け、1つのグループは「よくできたね。頭がいいのね。」と能力を褒め、もう一つのグループは「よくできたね。がんばったね。」とその努力を褒めました。この声掛け1つでその後の子どもたちは激変しました。能力を褒められたグループは、新しく難しい課題に挑戦するのを避けるようになりました。

一方、努力を褒められたグループは9割の子どもが新しい課題を選ぶという結果になったのです。さらに、難問課題に挑戦させると、どちらのグループの子たちも皆できなかったのですが、頭がいいと褒められたグループは「自分は頭が悪いんだ。」と落ち込んだのに対し、努力を褒められたグループは「なかなか解けないからもっとがんばろう。」と解けないことを失敗と捉えたり、自分の頭が悪いせいと思うことはありませんでした。そのプロセスを楽しんでいたかどうか分られました。能力を褒められたグループは、問題がうまく解けたときだけ楽しいと答え、努力を褒め

校訓 「だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもその通りにせよ。」

られたグループは、むしろ難しい問題の方が面白いと答えました。

「あなたは頭がいいから大丈夫。」「あなたは賢いからできるよ。」「いい子ね。」子供に自信を持ってもらおうと、あるいは応援している事を伝えようとして使ってしまうようなこの言葉が、子供に「応援されている」ではなく、「評価されている」「できなきゃいけない、いい子でなきゃいけない。」と苦しめる言葉になってしまうそうです。

では、何と言ったらいいのでしょうか。それは「やればそのうちできるようになるよ。」「できないかもしれないけど、そこから学べるよ。」「上手くないかもしれないけどやってみよう。」等々。挑戦することに一番意味があるのだというメッセージを伝える事が大切だと書かれていました。

自己肯定感を高めるためにも自己効力感が必要です。挑戦をすることがなければ成功するチャンスがありません。ですから挑戦できることが成功を手にする可能性を上げることになります。自己効力感が高くなれば、次のようなサイクルになり自己肯定感も高まります。

**自己効力感が高いと挑戦することができる**



**成功しても失敗してもプラスに捉える**



**幸せな気持ち上がる**



**自己肯定感上がる。**

「子どもの自己効力感を育む本」著者 松村亜里 出版社 WAVE 出版

学期末の時期、お子様がテストを持ち帰る機会も増えてくると思います。是非、お子様の自己効力感を高め、自己肯定感を高める機会にさせていただきたいと思います。

## ◇ おしらせ

### ◎個人面談

7月9日(火)～12日(金)

面談日時は3日に配布します。ご確認ください。  
全家庭と面談を行います。面談時間は1人15分  
です。短時間ですが、担任との良い交わり、情報交  
換の機会にさせていただきたいと思ひます。

### ◎夏休み期間について

1学期終了 7月19日(金)

夏休み 7月20日～8月27日

2学期開始 8月28日(水)

### ◎7月21日(日)「親子学校体験」

10:00～11:30 **30家族限定**

未就学児童で年長組のお子様ならどなたで  
も参加できます。対象者をご存じでしたらご紹  
介ください。また次年度入学予定の弟妹さん  
も、是非ご参加ください。



QRコードから申し込みできます。

## ◇ 飲み物について

梅雨が明けました。本格的に毎日暑い日が続  
きます。子どもたちが熱中症にならないかと心配  
し、学校でも日頃から水分をしっかり補給するよ  
うに勧めています。

7月から9月末まで(特に運動会の練習等で外  
に出る機会が増える期間)は、塩分やミネラルを  
含む飲み物を学校に持ってくることを認めてい  
ます。内容はご家庭にお任せします。市販のもの、自  
家製のものはいけません。ただしスポーツドリ  
ンクは糖分が含まれていますので少し薄めて飲用す  
ることをお勧めします。

## 【学校目標】

<年間> ～イエス様のように～  
認め合い、仕える子どもを目指して

<1学期>  
礼儀正しい子どもになろう

<7月の目標>  
時と場所に合わせた言動ができる子ども

<7月の暗唱聖句>  
「あなたがたは世の光である。山の上にある町  
は、隠れることができない。」  
マタイ5:14

### ◎制服注文について

夏休み前に制服、体操着の一括注文(送料  
無料)を行います。注文用紙は、19日に配  
布します。(提出は8/28)

### チャプレンコラム

もうすぐ1学期が終わります。この時間の  
流れの早さには驚かされます。残っている授  
業やテストを通して、今学期のよいまとめを  
してほしいと思ひます。

夏休み前の7月の目標は、「時と場所に合  
わせた言動ができる子ども」です。言いかえ  
ると、どこに行くにときでも自分の発言と行  
動に注意することです。なぜこれが重要な  
のでしょうか。神様の子どもとして、三育小  
学校の生徒として、私たちはどこに行っても神  
様と学校の代表になっています。イエス様は  
マタイによる福音書5章14節で「あなたが  
たは世の光である。山の上にある町は、隠  
れることができない。」と仰いました。私た  
ちは、わたしたちの言葉と行動を通して他の  
人々に神様の姿をあらわすことができるの  
です。

チャプレン コメジャ メッサン